

枚方市広報アドバイザーが従事した職務の遂行に係る情報

議 題	人口誘導・定住促進における市のPR等について 70周年記念事業 その他
日 時	平成29年9月26日(火) 14時00分～17時00分
場 所	第3委員会室
出席者	伊賀広報アドバイザー 市長公室参事 ひらかた魅力推進課長及び同課職員1人 広報課長及び同課職員3人
主な意見	<p><人口誘導・定住促進における市のPR等について></p> <p>*「広告で大阪をジャック」報告 リアルの広告とウェブサイトをつなぐ良い仕掛けだったと思う。常に人の知的好奇心に訴える仕掛けを意識することが大切。</p> <p>*天保山まつりへのイベント参加 昨年の人気イベントは何だったかなど、事前にヒアリングを。PRチラシをブースと別の場所で配り、その半券を利用したイベントやプレゼントをブースで行えばPRチラシにも宣伝効果が出る。このような形態であれば、プレゼントの協賛品も公募しやすくなると思う。</p> <p>*「関西ばど」との協定 多分野が関わる包括連携ならば、取りまとめ課を一本化し、定例会議の開催や、定型業務を作る、情報提供フォーマットを整理するなど、連携しやすくなる工夫を。</p> <p>*その他、広告会社からの提案内容について 新幹線広告は、所得の高いビジネスマン向け。行政広告を見ることはあまりない。</p> <p><70周年記念事業></p> <p>*写真集「70年！枚方家族」の発行 有名スポット特集をホームページに掲載してはどうか。広報紙コンクールのようなものがあれば応募してみてもは。</p> <p>*くわんかーにばる 広報紙でも優待券1000円が必要なことが分かりにくい。フェイスブック、ツイッターなどで積極的に配信すべき。</p> <p><その他></p> <p>*ふるさと寄附金 寄附者の人物像を考える必要がある。寄附したお金で何が達成されたのかをフィードバックすることも大切。また、特徴的な基金を作るなど、寄附者の心に訴えかける仕組みが必要。</p>
事務局	市長公室 広報課